



活動レポート

2023 年
6 月

いつもご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。
2023年6月のFIJの活動内容や成果についてご報告します。

ファクトチェックの認知・信頼向上に関する取組み

▶ファクトチェックアワード2023

FIJ主催「ファクトチェックアワード2023」の授賞式を6月21日に開催しました。
2022年1月から2023年3月までに発表されたファクトチェックについて、応募作39点の中から大賞に選ばれたのは、「高額医療費負担廃止検討」のニュースに関する、リトマスの10月3日の記事です。

優秀賞に選ばれた5点は、テレビ報道を含む多彩なものとなりました。

選考委員から「ファクトチェックが果たしうる役割の一面を示した」と評価された大賞の記事など、受賞各記事と講評を[アワード特設ページ](#)でご紹介しています。

アワードの結果を報じた記事と、受賞したリトマスによる発信をご紹介します。

[国内初の「ファクトチェックアワード」TBS、日テレ抑えリトマスが大賞](#) [マスコミ未経験者による小規模団体](#)（J-CAST、6月22日）

[リトマスの記事が「ファクトチェックアワード2023」大賞を受賞](#)（リトマス、6月21日）

「高度医療費負担廃止検討」のニュースをめぐる他制度とのおそれについて注意を喚起した記事（リトマス）



- 「高度医療費負担廃止検討」は正確だが誤解に注意 利用者へ返金の「高額医療費制度」とは別制度（リトマス 2022年10月3日掲載）

▶ファクトチェック・ナビの更新

6月には、7件の[ファクトチェック結果](#)、19件の[誤情報関連ニュース（リンク集）](#)を登録しました。

▶ 疑義言説の収集状況

疑義言説データベース[ClaimMonitor](#)の6月の新規登録件数は117件でした。一般からの情報提供は31件でした。

理事の対外活動・メディア出演等

●古田大輔理事が、自身が編集長を務める日本ファクトチェックセンター（JFC）のウェブサイトで「[JFCリテラシー講座](#)」を開始しました。「誤情報/偽情報に対応する様々な『リテラシー』について学ぶ連載」として、6月15日の第1回から、月内に第3回までが公開されています。

FIJ総会報告

6月22日（木）14時からFIJの2023年度通常総会が開催され、活動報告・会計報告が承認されました（[情報公開ページ](#)）。役員の改選により、新たに日下部聡、脇浜紀子両理事が選任されました。プロフィールを[団体公式サイト](#)でご紹介しています。

また、任期満了により金井啓子、楊井人文両理事が退任しました。お二人はFIJ創設メンバーとして組織運営やプロジェクトに携わり、日本におけるファクトチェックの発展に大きく貢献しました。さらに楊井理事は事務局長としてFIJの活動を牽引するとともに、メディアや公的な場で数多くの発信・発言を行うなど、第一人者として活躍しました。総会では、お二人への感謝と慰労、今後のFIJへのサポートへの期待の言葉がかけられました。

今後ともご注目・ご支援のほど、なにとぞ宜しくお願い申し上げます。